

**審査
ピックアップ
議案
第46号**

菊川市一般会計補正予算（第5号）

第5号では、次の補正予算が組まれました。

新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛等の影響で環境資源ギャラリーへの搬入ごみ量増加及び環境資源ギャラリーの焼却炉の故障により、可燃ごみの処理の一部を静岡市へ委託することに伴う経費として、掛川市・菊川市衛生組合負担金を1837万7000円の増額。

GIGAスクール構想により公立小・中学校の児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備する経費3億2782万3000円の追加。この事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で文部科学省が早期実現を目指しており、経費に対して1億5682万円の国庫補助を見込んでいる。

審査において
こんな質問がされました

① 一人ひとりのID発行、クラウドの活用、クラスの状況を統計的に見える化する※WEBQUの導入は検討しているか。

② 一人ひとりにアカウントを振つての管理やデータ保管、クラウドの利用を計画している。WEBQUは費用もかかるとことから現時点では考えていないが、様々なシステムやアプリで有効なものがあれば活用を研究していく。

③ 発達障がいのある児童生徒の学びの改善につながるか。

④ 障がいを補うような機能は積極的に活用している。今は個別の学習履歴をその後の学習にどう生かすか、ソフトの導入も含め研究していく。

7月臨時会

会期 6日間 令和2年7月22日
～7月27日

**審査
ピックアップ
議案
第64号**

菊川市一般会計補正予算（第6号）

第6号では令和2年6月12日、国の第2次補正予算で拡充された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用する事業のうち、速やかな執行が求められる事業及び「ひとり親世帯臨時特別給付金」等、新型コロナウイルス感染症対策・対応に関する経費が予算化され、内容や理由を審査しました。

主な事業

● プレミアム付商品券発行事業
1億2032万1000円

● プレミアム率60%の商品券を発行し、地域経済の活性化を図る

● ひとり親世帯臨時特別給付金
3740万6000円

（基本給付1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円と追加給付1世帯5万円／各支給要件有り）

● 避難所へのコロナ感染症防止に係る資機材購入事業
1727万4000円

（避難所等に蓄電池や扇風機、フエイスシールドを配備）

● 施設予約システム導入事業
1637万円

（体育施設や地区センター等へ非接触・非対面によるオンライン予約システムの導入）

● 地区センターWiFi整備事業
888万6000円

（地区センター13カ所にWiFi環境を整備する）

※「WEBQU」とは：インターネット環境があれば利用できる学級経営サポートシステム。児童生徒の学級満足度をアンケート実施日当日に把握できる。